

2022年度（令和4年）
東京藝術大学 美術学部先端芸術表現科
入学者選抜試験 第一次試験問題 素描
＜試験時間：10：30～16：00＞

問題

自画像と、採集したものを組み合わせて自由に描きなさい。
自画像は、手鏡を使ってもよい。

＜注意事項＞

- ・素描は鉛筆で描くこと。採集したものはモチーフとして使ってください。
- ・採集して良いエリアは問題用紙2枚目に示します。
- ・試験室の外に出る時は必ずゼッケンをつけること。
- ・配布したジップロックに採集したものをに入れてください。
- ・採集するものはジップロックに入り、封ができる範囲にすること。
- ・液体、腐りやすいもの、悪臭がするもの、大学の備品や個人の私物と思われるものを拾ってはけません。
- ・配布したバインダーとメモ用紙には、ジップロックに入りきれないものなどのメモや、スケッチをするために使ってください。
- ・私語厳禁。他の受験生に迷惑のかかる行為を禁止します。

- 採集時間 10時30分～11時30分 ※11時30分までに各自の机に戻ってくること。

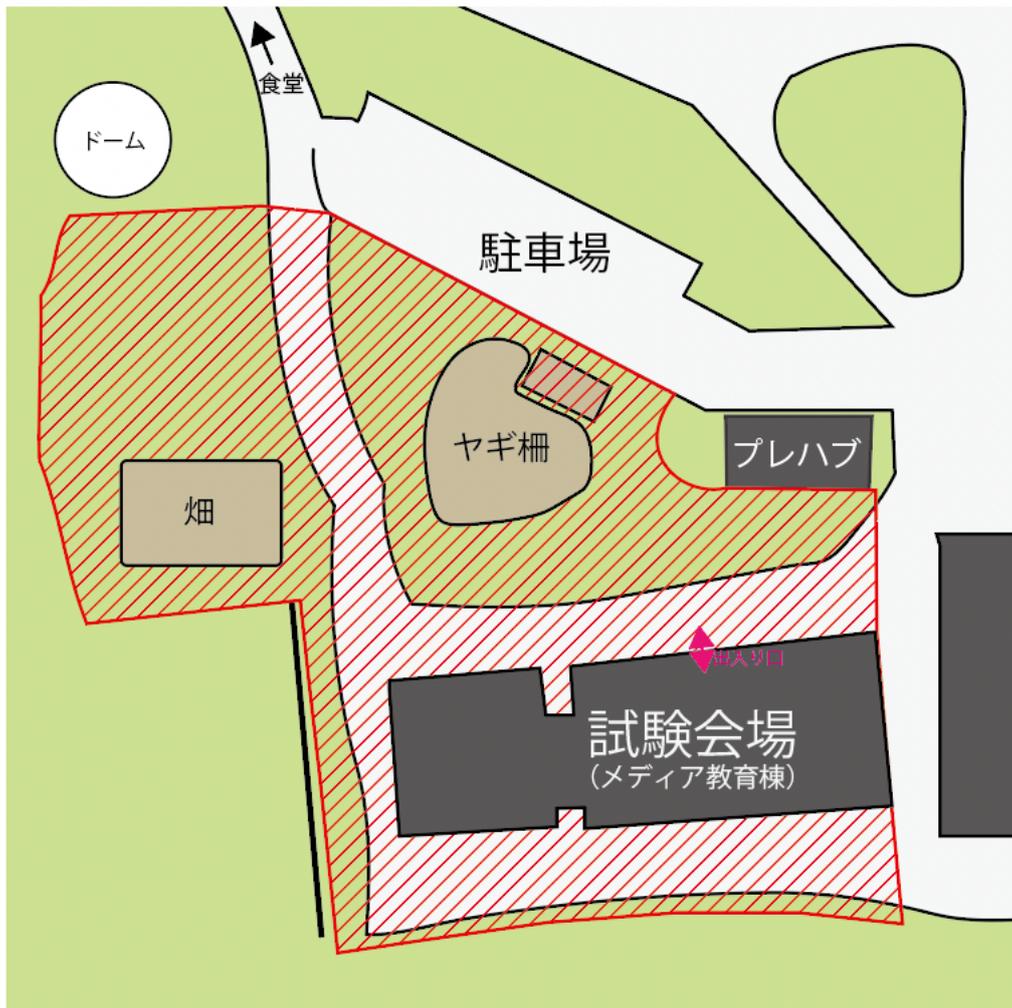
外に持ち出して良いもの：問題用紙、ジップロック、バインダーとメモ用紙、ゼッケン（身につけること）、鉛筆、消ゴム

- 昼食時間 12時00分～13時00分

（試験会場での飲食は禁止です。試験会場の建物1階か屋外、学生食堂で食事かできます。学生食堂ではお菓子やカップ麺などが購入できます。昼食時間も試験を続けて構いません。）

- 配布物 問題用紙2枚、注意事項用紙、木炭紙大画用紙（イラストボード）1枚、バインダーとメモ用紙4枚、手鏡、Zip Rock(ジップロック)1袋、ゼッケン

--



 採集可能なエリア

※エリア以外立ち入り禁止です。

※試験会場の建物内、トイレ等では拾ってはいけません。

※天候の影響により、エリアを一部変更する可能性があります。

※この問題用紙は試験終了後に回収します。

2022年度（令和4年）

東京藝術大学 美術学部先端芸術表現科

入学者選抜試験 第一次試験 小論文 【問題用紙1】

<試験時間：10：30～13：30>

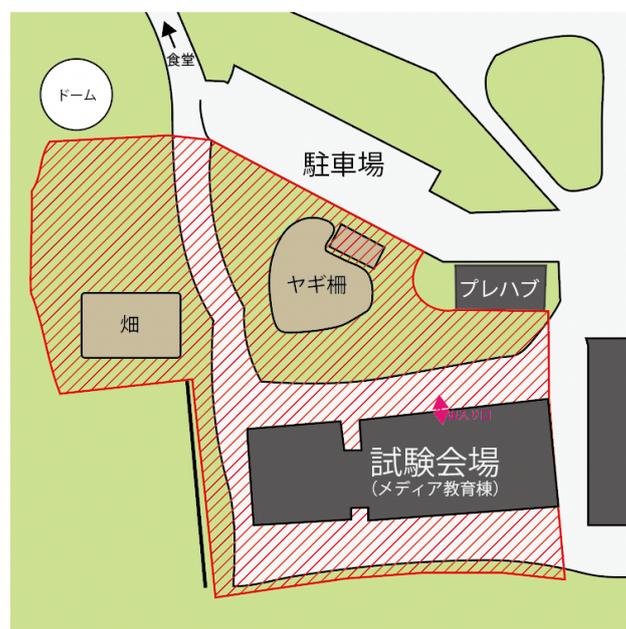
今から建物の外に出て「あなた子供の頃、宝物にしそうなもの」を3～6個ほど拾ってきてください。探索可能な範囲は下に示します。この問題用紙は持って行っても構いません。

※11時10分までに各自の机に戻ってくること。11時15分に、問題用紙2を配布します。

<注意事項>

- ・試験室の外に出る時は必ずゼッケンをつけること。
- ・拾うものはZip Rock(ジップロック)に入れ、封ができる範囲にすること。
- ・液体、腐りやすいもの、悪臭がするもの、大学の備品や個人の私物と思われるものを拾ってははいけません。
- ・配布したバインダーとメモ用紙は拾った状況のメモに使ってください。メモ用に筆記具を持って行ってください。
- ・私語厳禁。他の受験生に迷惑のかかる行為を禁止します。

外に持ち出して良いもの：問題用紙、ジップロック、紙とバインダー、ゼッケン（身につけること）、鉛筆、消ゴム、



 探索可能なエリア

※エリア以外立ち入り禁止です。

※試験会場の建物内、トイレ等では拾ってははいけません。

※天候の影響により、エリアを一部変更する可能性があります。

※この問題用紙は試験終了後に回収します。

2022年度(令和4年)

東京藝術大学 美術学部先端芸術表現科

入学者選抜試験 第一次試験 小論文 【問題用紙2】

<試験時間 10:30～13:30>

問1

課題文は「星の死と誕生」に関する文章である。課題文冒頭で、著者が『その「死」は決して無駄にはなりません』と書いたのはなぜか、要約して記述しなさい。解答は解答用紙の問1の枠内に400字以内で書きなさい。

問2

「死と再生」あるいは「喪失と獲得」にまつわる、あなた自身の経験を具体的に文章で記述しなさい。

また、冒頭に内容を表すタイトルをつけ記載しなさい。タイトルは10文字以内とすること。タイトルと解答は解答用紙の問2の枠内に400字以内で書きなさい。

問3-①

あなたがさきほど大学構内で拾った「もの」のなかからひとつを選び、その「もの」を拾ったときの状況と、そのときの心情を、なるべく具体的に文章で記述しなさい。また、冒頭にタイトルをつけ記載しなさい。タイトルは10文字以内とすること。

タイトルと解答は解答用紙の問3-①の枠内に200字以内で書きなさい。

問3-②

問3-①で記述した「もの」が生まれた過去、あるいは失われてしまう未来の状況を想像して書きなさい。解答は解答用紙の問3-②の枠内に180字以内で記述すること。

問4

問3-②で記述した状況を、持参した筆記具を使って、解答用紙の問4の枠内に描写しなさい。

※ 問1、問2、問3の記述にあたっては、日本語、縦書きで書くこと。問4の解答にあたっては、鉛筆やシャープペンのみを使い、他の筆記具は使わないこと。

※出典：課題文『宇宙はなぜ美しいのか 究極の「宇宙の法則」を目指して』村山斉 著 幻冬舎新書 電子書籍版 P41～P50 より抜粋。

※試験終了後、この問題用紙は回収します。

2022年度 東京藝術大学美術学部 先端芸術表現科
入学者選抜試験 総合実技1日目 (3月8日)

問題1

「この素晴らしき世界」を表現しなさい。

(参考曲)

ルイ・アームストロング(1967)「この素晴らしき世界」

を試験中に流します。

<表現する上での注意事項>

- ・配布された材料と、一次試験であなたが採集した物を使用しなさい。(全て使用しなくてもよい。)
- ・作品は移動させることがあり得るので、接着、接合を十分にしておくこと。
- ・配布されたダンボール板の白面(受験番号が書かれた面)の上に表現すること。
- ・明日の総合実技2日目、作品の前でプレゼンテーションをしてもらいます。

問題2

問題1で制作した「この素晴らしき世界」について200字以内で説明しなさい。
与えられた解答用紙(200字)を使用してください。

※ 解答用紙に日本語、縦書きで記述すること。

試験時間：10時～15時30分

昼食時間：12時～13時(試験会場での飲食は禁止です。試験会場の建物1階か屋外、学生食堂で食事ができます。学生食堂ではお菓子やカップ麺などが購入できます。なお、昼食時間も試験を続けて構いません。)

※ 試験終了後、この用紙は回収します。

2022年度 東京藝術大学美術学部 先端芸術表現科
入学者選抜試験 総合実技1日目 (3月8日)

配布物リスト

【配布材料】

クレパス 12色 1箱
紙筒 大 1本
画用紙 3枚
でんぷんのり 1本
マスキングテープ 1本
ジップロックに入ったあなたの採集物

ダンボール板 45cm×45cm 1枚 (土台)
紙筒 小 4本
薄紙 4枚
スティックのり 1本
紙袋 1袋

【配布物品】※作品に使用しないこと。

問題用紙 1枚
配布物リスト (この用紙) 1枚
注意事項の紙 1枚
カッターマット

作品提出方法についての用紙 1枚
解答用紙 (問題2用) 1枚
ハサミ 1本
定規

注意

- ・できるだけ机やカッターマットを材料で汚さないこと。汚してしまった場合はウェットティッシュを配布しますので、申し出て下さい。
- ・カッターで机を傷つけないようにカッターマットを使ってください。

※ 試験終了後、この用紙は回収します。